



日本上座仏教修道会



発足 25 周年記念



この度、上座仏教修道会は、おかげさまをもちまして発足 25 周年を迎えることができました。

当会は 1989 年 12 月に発足し、規約では 1990 年 4 月発足として登録されております。そこで今年一年を発足 25 周年という特別な年として、三宝と師であるバッドンタ・ニャーヌッタラ大長老の限りない徳とご恩に謹んで尊敬合掌礼拝し奉ります。そして上座仏教修道会創立者故竹田倫子先生をはじめとして、発足当時から現在に至るまでの 25 年間、お釈迦さまの教えをお導きいただきました諸比丘様、諸先生方、そして真摯に法を求めその教えを実践し功徳を積まれてこられた会員の皆さま、関係者の皆さまのお力添いによって、今ここに「上座仏教修道会」が存在しております。

皆々さまの暖かいご支援とご尽力、そして身に余るご厚情の賜物と心から深く感謝申し上げます。

今年は奇しくも大長老が日本の地で 20 安居に入られます。ミャンマーの安居を合わせ 41 安居になります。20 安居にわたり、私ども日本人のために、お釈迦さまの教え、輪廻解脱への道をお導きくださいました。大長老の限りない徳とご恩に感謝し申し上げ、尊敬合掌礼拝し、謹んでお祝い申し上げます。

25 周年を迎えるにあたり、大長老をはじめ法友の皆さまとの希有なご縁に感謝しつつ、25 年間、皆さまと共に積んだすべての功徳を、すべての生きとし生けるものに回向し、心から随喜申し上げます。

これからも上座仏教修道会は名の如く、大長老のご指導の下、涅槃へ至る八正道（戒定慧）を真摯に実践し、波羅蜜を積んで参ります。そしてより一層三宝に帰依し、サンガが栄えるように、お釈迦さまの純粋な教えである上座仏教が日本の地に伝わるように正精進して参ります。皆さまのご支援ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



東京新宿本部

Idaṃ no puññaṃ nibbānassa paccayo hotu.

皆さまと共に私たちが積んだ多くの功徳によって
涅槃への因縁になりますように

Buddha sāsanaṃ ciraṃ tiṭṭhatu.

お釈迦さまの教えがなくならないで
永く存在できますように



淨心庵精舎



インドサルナート精舎

Sādhu Sādhu Sādhu

サードゥ サードゥ サードゥ

仏暦 2559 年 2015 年 平成 27 年 7 月 1 日（満月のウボサタの日）

日本上座仏教修道会 代表 吉田郁子